

Q5.ご意見・ご感想(質問・回答)

質問・回答

Q. 議員、また議会は、現地の調査について、どのような形に予算的裏づけを持っておられるのでしょうか。有効に使われているのでしょうか？

A. 各委員会で先進都市の視察を行い、本市の施策に生かしております。予算は1人年間135,000円以内で宇治市職員旅費条例に準じて支出しております。また、視察の結果はホームページでお知らせしております。

Q. 収入の内訳の内、市税(法人市民税、個人市民税、固定資産税、たばこ税etc)の内訳228億 40% 収入が減少した理由及びそれを是正する為の措置、及び対策

A. (市からの回答)

収入が減少した理由は、次のとおりです。

法人市民税...一部主要企業の業績悪化などの影響(16億9千万円減少)市たばこ税...健康志向及び値上げなどの影響(4千万円減少) 固定資産税・都市計画税...評価替えによる既存家屋の減価などの影響(6億6千万円減少) 増加した分では、個人市民税...年少扶養控除の廃止などの影響(3億6千万円増加)があり平成24年度市税当初予算額(228億円)では前年度比20億4千万円減少しております。【 端数調整の関係で各項目と合計は一致しません。】

市税減収に対する措置について、現在の非常に厳しい経済状況の中で、税収増を図るという課題は市民の皆さんが将来においても安全で安心して宇治に住み続けていただくための健全財政を維持する上で大変重要な事項です。

よって、本市が持続的に発展していくためには、将来世代に過大な負担を残さないような行財政運営に努めることはもとより、将来のまちづくりを新たな視点で検討する必要があることから、これらについて全庁的に取り組んでいきたいと考えております。

Q. 補助金の見直しについて、10年以上も前に市から見直しをしていると聞きましたが、公平な見直しがなされているのか疑問に思うことが多々あり、実際はどうなっているのでしょうか。

A. (市からの回答)

各種補助金につきましては、第5次行政改革実施計画を踏まえ、公益上の必要性や費用対効果等の観点から個々の事業ごとに精査・検証を行い、所期の目的を達成したものや効果の低いもの等の改廃について対応を図ってきたところです。

平成22年度の実績においては8件を廃止するとともに、平成23年度においても3件の廃止に取り組んでおります。

今後につきましても、予算編成等におきまして、公益上の必要性や費用対効果等の観点から見直しに努めてまいりたいと考えております。

Q. 議員が会議に質問を出しているのに行政側の回答が不適切なのに再質問されていないのはなぜか。

A. 行政からの答弁は、必ずしも議員の望む回答とはなっておりません。各議員が状況を判断し、やむを得ないと考えた場合は再質問は行っておりません。

Q. 災害井戸の数が44となっているが使用出来る井戸がいくつあるのですか。

A. (市からの回答)

宇治市ホームページで公表しております。

アドレス <http://www.city.uji.kyoto.jp/0000007353.html>

質問・回答

Q. 農業井戸が37ヶ所あるが場所、管理者を知らせてほしい。

A. (市からの回答)

宇治市で管理している農業井戸は3ヶ所です。名称と場所は次のとおりです。

- ・里尻揚水機...宇治里尻
- ・岡本揚水機...五ヶ庄日皆田
- ・上村揚水機...五ヶ庄上村

他は、個人等の井戸であり公表しておりません。

Q. 基本条例から1年で報告会は遅いのでは？決算についても議会がどのようなチェック機能を果たしているのかも聞きたい。

A. 市民と議会のつどいの開催が基本条例制定から1年後になってしまったことについてのご意見につきましては真摯に受け止めさせていただきます。今後、決算審査についても「市民と議会のつどい」で報告ができるように議会として取り組んでいきます。

Q. 条例策定時、議会にいなかった議員の方への説明、研修はあったのか？

A. 基本条例条文の配付、制定経過をまとめた冊子の配付、また「市民と議会のつどい」の開催に向けて全員協議会での説明等を行いました。今後も全議員の意識統一に向け、基本条例についての理解を議員相互に深められるよう努めていきます。

要望・感想・その他

・開催の知らせが不十分、新聞等で開催を知らせること。(参加人数でわかる。)

・年間本会議開催日数、各議員の出席日数、各委員会開催日数、各委員の出席日数等を議会だよりに載せていただきたい。

・議員数を25人としてもらいたい。(議員の歳費の削減、年間1議員650万円程でよいのではないか。)

・市民の意見を聞くことが最大のことであるが、現状では、幅広く聞かれていない。一部の市民の考えで動いている。

・市長の考えのみで、議会は動いてはいけない。(市長独裁になる。)

・初めての試みに参加を致しましたが、宇治の市議さんはよく頑張っておられると思います。宇治市の財政は非常に厳しいが、議員さんは積極的に定数を削減されてきましたが、市職の人数は、人口に対してどうなのか。又、人件費が近隣に比べて非常に高給取りでないのかと思います。

・集会所再生制度をもう一度見直せ。

・全て言い放し、討議も議論もなく、極めて中途半端なつどいであった。全体の時間を考えればテーマを絞って開催した方が良い。時間厳守。

・市政の理解が深まった。良い勉強になった。

・初めてこういう場に参加したが、非常によい経験をしました。私が質問したかったこと。議員の上限年齢を70才とする。職員の年収を下げる。(時節にふさわしく) 議員の年収を500万以下にすること。70才以上にはバス代をサービスしてほしい。(物価は高いし、交通の不便さを考えるとバス代が高い。)

・中学体育で武道必須化となりました。柔道を選択している学校が多いようです。しかし、柔道は最も怪我の比率が高く、死亡事例も発生しています。教員の指導レベルをあげて・・・という議会の回答がありましたが、それで事故が減る効果はないと思います。わざわざ危険度の高い柔道をさせるのではなく、危険度の低い種目(剣道)をさせるべきだと思います。

要望・感想・その他

- ・質問時間短く。発言できなかった。やらせか、質問者が決まっていたのか？
- ・議員団の説明時間をもう少し、せめて15分程度の時間でも良かったのではないかと。質問をもう少し項目別に分けてできたらよい。
- ・前半の進め方は、わかりにくかったが、後半は良かった。今後、できれば審議している項目毎に各党の考えを聞く進め方がいいのでは。予算の説明は判りにくい。
- ・各党、各会派の主張が解りやすかった。議員一同が市民と直接同席する機会をつくるのは良い事だと思う。参加者が日曜日にもかかわらず私も含めて老人が多いのがやや悲しい。原発関連の質問が多く、もっと市民に身近な意見が欲しかった。質問は市理事者が答えるような話であった。出来れば議員さんが市への要望を聞くつどいであって欲しい。行政の意見を議員に聞くのはかわいそうだ。
- ・質疑応答については、市民と議会での話し合いが出来て良かった。今後も継続して下さい。
- ・「つどい」になっていない。一部住民の主張を展開するだけになってしまっている。少なくともテーマをしぼった内容にすべき。野次はダメ。
- ・市民の意見に対して回答が不十分と思う。的がはずれている。
- ・質疑応答は各会派の考えがわかり面白かった。
- ・多様化する行政サービスを充実する為、税収減になれば充実した行政サービスを図る為に歳入(税収)増の為の産業・商業再生の為の政策を具体的な取り組みについて方針を聞かせていただきたい。それにより、税収増が増えれば行政サービスの充実が図れるのでは…… 予算(歳出)の説明と平行して産業・商業再生計画を説明していただきたい。
- ・集会所 決まってから話を聞いて意見で変わる余地はあるのか。
- ・時間をもっと考えて！
- ・小倉地区の住民ですが、井川の雨水問題を提示します。上流地区における住宅開発が実施されて来て、雨水が地下にしみこまず、アスファルトを通じ井川に流入してきて、井川がオーバーフローする事が、近年、年間2回程度有る。府と協調対策を期待します。建築確認申請は宇治市が認可しているからこの様になる。
- ・時間が足りないくらい意見が出て、非常に身近に感じられよかったですと思います。次回も参加してみたいです。
- ・初めて聞かせていただいたのでびっくりです。生活保護の問題も同じ思いです。集会所は今のまま使わせていただきたい。無くなると困ります。
- ・琵琶湖・宇治川を絶対に放射能汚染から守らなければならない。市長を先頭に、市議各位は、大飯原発3・4号の再稼働反対の為に、目に見える形、耳に聞こえてくる様に、立ち上がって下さい。原発は、安全ではない事がはっきりしました。
- ・各党の予算で取り組んだものみの話が聞きたい！
- ・議会で決定してから地域に説明するやり方はやめて下さい。
- ・議会を傍聴していますが、いつも感じますが、議員の質問に対して行政の方々の答弁がまじめになされていないが、時々議長が行政の方に注意をしているが、もっと議員の方々はきびしく行政に迫ってほしい。
- ・予算に対する各会派の取り組み報告につき、各会派の主張が対比できるような資料の提供があればよりわかりやすい。
- ・議員の皆様、お疲れさまでした。
- ・各議員団の説明を書類で欲しい。
- ・特定の施策についての主張がある方が多くおられ、本来の開催の趣旨からはずれている。必要ならば、特定のテーマにしぼって実施すればよいこと。
- ・市主催であれば、主要施策の説明だけでよいが、議会主催であるため各会派の宣伝に近いものがあった。
- ・市民質問がよくなかった。事前にわかりやすく説明すべき(議事機関である議会に対して適切な質問が望ましい)

要望・感想・その他

- ・議事機関としてどのような考え方からどう判断したかを説明されたのはよい。
- ・議員は行政のチェック機能を果たすべきだ。与党派であっても筋の通らない話は「ノー」というべきだ。そこが甘い。ゆ着しているのかと勘ぐりたくなる発言が多い。「集会所再生プラン」では当局の代弁者となっている。「自主、自立」という耳にいい響きの言葉でごまかしているだけではないか。町内会の集会所を公営にするか補助を増やすかすればよいのではないか。
- ・宇治市の予算概要ですが、もう少し詳細に書類にして配布して欲しい。一般の人が一度聞いただけでは分りにくい。住民主体の市議会ではない。この会合でより分かりました。(住民が納得してから議会に説明、提案する様に!!)
- ・スクリーンでの紹介「良」
- ・初の試みとしては「良」 今後も定期的な開催を。
- ・議員と市民との距離を縮めた面は「良」
- ・専門的な用語が多い。
- ・賛成、反対の二極でなく具体的な妥協点を見出すべき。
- ・ガレキ処理 前向きなものがなく及び腰が目立つ。
- ・安心安全は当たり前。要はどう受け入れるのかが欲しい。
- ・参加者の自立、自助も自覚する必要がある。
- ・定期的な開催を。
- ・意見に対し、議員の答弁はよかった。
- ・議員さんと市民が一堂に介する今日の取り組みはとてもよかったです。開かれた宇治市議会を感じました。ぜひ今後も開催して下さい。
- ・各党派の意見は時間が決まっているのだから、もう少し練習して臨めばよかったと思う。最後まで言えていない議員さんもいたのはなさけない。
- ・それぞれの立場(市政への思い)の違いが明らかになってよいと思った。
- ・議員さんと直接意見交換できる機会がもてたことはとてもよかったです。今後も定期的な開催を期待します。
- ・政党、各議員さんの考えがわかってよかったです。
- ・集会所の問題 民主党さんの言いわけ納得できない。民間と公平にというなら、すべて市なみにしたら良い。建て物が古くなったからと言いながら、地域の為に渡していくような言い方はずるい。集会所を利用して地域づくりを大切にしている者のこと考えてください。
- ・市職員定数見直し、給料引き下げに努力して下さい。
- ・集会所条例はもう少し考えなおしてほしい。
- ・無党派の方にも同じ時間を確保した方が良い。
- ・感想 質疑の時間があり、各議員の考えの違いが少しわかり、議会・議員さんを身近に感じることはできました。
- ・議会改革の提案 議会傍聴に行きましたが、当局者が答弁する時、いちいち議長に「礼」をするのが、不必要と思いました。
- ・案内チラシに議題が、知らされていなかったので事前の準備が出来なかった。第1回であり「議会基本条例の説明と各議員の決意が聞けるもの」と思って参加しました。
- ・請願への対応について、議会報告で賛否の理由を報告してもらいたい。
- ・事前に議題が示されていると、ペーパーでの意見提出もでき、時間を有効に使った懇談が出来るのではないかと提案させていただきます。

要望・感想・その他

・原子力発電は、すぐには解決できないが、いずれはなくしたほうが良いと言う意見が多かったようですが、今でも、オール電化だとか、ガスから電気に切りかえてほしいという働きがあります。昔、長崎・広島で多くの方々が苦しんでこられたことは、日本人はよくわかっているはずですが、私達が学生の頃、反対運動がありましたが、当時の国政を受けもっていた方々の大きな力で安全で安心であるかの様いいふくめられてきた様に思います。今度こそ市民感でしっかり反対していかないといいと思っています。私達も生活の中で電気を使わなくてすむ方法を考えておきたい。

・こういうつどいをされたことは、良い事と考えます。また、お願いします。少なくとも年に1回。

・地域防災計画の内容について意見と質問をしたかったのですが、時間がありませんでした。

・天ヶ瀬ダムと宇治川榎島堤防の外側(川側)の危険のある現場を全議員が視察してほしいと思います。御案内します。

・経費削減だけでなく、攻めの財政が必要。防災・環境・産業・クリーンエネルギー産業を育成すべし

・これからも「市民と議会のつどい」を続けてほしい。議員と向き合い質疑が出来て良かったです。

・生活保護を受けている人が多くいると聞いています。不正(偽装)離婚をして受給している人が沢山いると聞きます。

・今後もこの催しをして下さい。

・宇治市にもまだまだ天下一りがいるということですが1日も早く消滅して下さい。

・質問のみとの事であったが意見を言いたい人があったようで、討議の場も作ってもらえたら参加したい。「質問を聞くか、意見を聞くか、はっきりしてほしい」

・初回としてはこんなもん。

・あれもこれも報告したい気持ちはわかりますが、聞いている者については、一部PRをしたいことにすべきでは。いそいで話すのでわからない。

・質問 発表内容をどこかで見られ、質問をまとめたい。

・自分達のいいたい放題で解決する方向にむいてない様な状況で、もっと議員が前向きに示してほしい。

・議員・・・他人事の様な感じを受けました。

・話題が原発・ガレキ等に集中したのはいささか問題。いくら論議しても結論がでない。宇治予算論議がポイントではないのか？

・議員がしゃべりすぎ！市民とのつどいであり、もっと市民の意見・話を聞くべき。

・参考資料はもう少し大きい字でお願いしたい。14ポイントくらいで。

・初めて参加しました。市に23年度に要望書を提出しました。その中に要約筆記養成講座の実施をお願いしましたが、予算がないと否決になりましたとあり、22年度も×となり、現状を見て頂きたい。

・高齢化社会となり、特に障害者は車が必要。市のバスを増やしてほしい。

・災害の時、避難所で聴覚障害者(難聴者)情報保障をお願いいたします。

・市外(京都市)より参加しました。参加者に子育て世代、20代が少ないのが気になりました。

・会派代表の報告は、議会でどのような議論があったか、とくに市長の予算提案にどのような討論がされていたのか、明確ではなかったように思います。聞きたいのは、会派の主張ではなく、議会としての討議 - 決定のプロセスです。たいへん参考になりました。

・行政が出てこない場での質疑のやりとりもなかなかおもしろかった。議員さんがよく勉強しているようで結構でした。どなたでも答えられるような勉強も必要かと。

・質疑応答があり、真剣に取り組まれている様子が判った。

・開町問題は判り難い。開町の住民は余りにも片寄った考えだと思う。

・各会派の今後の取り組みに期待します。

要望・感想・その他

- ・生活保護申請に疑いあり。不正受給は撲滅すべき。
- ・大久保広野地域に消防出張所を早急に作ってほしい。
- ・集会所再生プランには反対です。
- ・それぞれの党の態度がよくわかりました。美しい言葉でかざるのではなく議員が地域でどう頑張っているのか。今後もしっかり見つけつけていきます。議員は住民の立場に立って働くべきです。
- ・議員団の発表の時間が短すぎる様に思う。又、もう少し重要な話を多くし、分かりやすく話して欲しい。
- ・未納税収の改善を早急にしてほしい。
- ・小中一貫校の過剰な設備よりも既設の学校の設備も改善してほしい。
- ・各会派の予算の要望事項を資料として添付していただきたい。
- ・各会派の宣伝・広報の様に見えた。
- ・円グラフの文字が小さく読みづらい。
- ・全議員出席しての予算関係の説明、時間制約もあり、難しいと思うが「宇治市の現状と課題等」についても説明願いたい。
- ・資料は対前年度比を示して作成願いたい。
- ・リンの音も聞きづらくもう少し工夫すると良い。
- ・市民のつどいという事で参加したけれど、各会派の宣伝を聞きに来たのではない。
- ・議員の方の意見も住民の方の意見も言い分はよく分かるけれど、お互いがお互いのことを考えて出来るだけ尊重し合う姿勢を、少なくとも議会の皆さんにはつらぬいて欲しいです。きびしい財政の現状、市民と協力し、より良いまちづくりを目指していただきたいと思います。本日は貴重なお時間をありがとうございます。
- ・「第1回のつどい」盛会であったと思う。運営にあたって各会派の協力あってか「機会の公平」も図られた。しかし、一部政党自党のPRと関する項あり、この場にはなじまないと感じた。(政党PRは当然と思うが、市民生活に直結した予算にしばってみた方が好感度高いと思う)
- ・このつどい 各会派含め評価・反省を行っていただきたい。本会が引き続いて開催され、議会と市民生活に関心が高まるよう期待する。取り運びの至らぬ点は将来の課題。成功と思う。
- ・各会派の予算審議のコメントが、時間の関係もあってあわただしく、内容も通り一遍のもので残念でした。会の持ち方を再検討ください。後半の質疑応答は今後の発展を感じさせる。
- ・会派の説明は不要。本論から入るべき！時間短すぎる。
- ・色々話しされましたが実行出来る様頑張ってください。
- ・各会派の説明ももう少し時間をとり質疑応答したら良いと思う。
- ・禁煙条例を作成望む(市内等々)
- ・市民と議会のつどいというタイトルから受けたイメージとは違う内容でした。
- ・政党政策報告会&質疑応答の内容はとても意味深いと思う。
- ・地域の活性化や税収拡大の意見も政策もなかった。市政と市民の考え方そのものを変えないとおんぶにだっここの市民の考えにまどわされてはいけない。
- ・「市民と議会のつどい」の開催は良かった。今後継続されることを望み、本日のつどいの感想を述べます。
- ・各会派からの説明は判りにくかった。

要望・感想・その他

- ・時間管理、説明内容が不十分であった。(議員さんは持ち時間で説明する内容、時間配分等、事前準備をされたのでしょうか?)
- ・説明については、各会派の説明資料を添付いただいてから重点項目のみ説明されたら良いと思う。
- ・質疑応答については活発で良かったが?…一部偏っていた?
- ・今回のつどい終了後、議員全員での反省会をしていただき次回以降に備えていただきたく思う。
- ・本日は議員の皆様ご苦労様でした。
- ・予算特別委員会の審査概要の説明は資料もあり判りやすかった。もう少し時間をかけていただいたら良いと思う。
- ・関係者のご努力に敬意を表す。引き続き二元代表制の意義を追求されますよう期待します。テーマと時間割当に工夫されてはどうか。
- ・配布資料が少ない。(前年度の比較も出来ない)
- ・議会基本条例の説明資料があった方がよかった。本日の会の趣旨を案内すべき。
- ・市議会HPでも分りにくい。(若い人がもうすこし来やすくなる日時や案内方法の工夫を)
- ・開催出来てよかったと思います。(市民、議員の多様な意見を聞けて)
- ・議員の皆さんは準備等、大変だったと思いますが、これからも頑張ってください。
- ・前半の議会説明は市政だより等で事前におけることがあった。時間使い過ぎ。
- ・自然災害、原発被害に関して、議員全員協力の上で宇治市住民の実際のハザードマップを見せてほしい。
- ・天下り…退職校長について調べて下さい。
- ・各議員さんの説明は良く分かりました。私達はなかなか思う事の半分も言えませんが、それでも一生懸命に動いて下さっている事には感謝いたします。
- ・一つ聞いていて残念に思った事は黒字になっているのに値上していた事は残念でした。知らないだけでした。今日のお話を聞いて分かりました。